

板橋区地域福祉に関するアンケート調査結果(再犯防止関連部分)

■区民アンケート

無作為抽出した板橋区内に住所を有する 18 歳以上の者(回答:830 名)

□再犯防止に向けた取組みについて

○罪を犯した人への支援は、71.8%が必要だと感じています。

○罪を犯した人の立ち直りには、65.1%が協力を否定的、28.9%が協力を肯定的となっており、支援の必要性は高いものの、自身の協力は難しいと考えていることがうかがえます。

○再犯防止に向けて区に求められる取組みは、「就労に向けた支援」(61.7%)、「再犯防止に取り組む協力者に対する活動場所の提供や財政的な支援」(35.3%)、「住居の確保」(33.0%)、「罪を犯した人に対する支援ネットワークの構築」(31.9%)の順となっています。

○保護司について、活動内容まで知っていると答えた割合は 24.0%、ことばを見聞きしたことがあるは 45.9%、知らなかったは 26.6%となっています。

○更生保護について、活動内容まで知っていると答えた割合は 10.1%、ことばを見聞きしたことがあるは41.1%、知らなかったは 44.7%となっています。

■小中学生アンケート

区立小学校(1015件) 区立中学校(412件)

□犯罪のないまち

○小中学生に、あなたは、地域の皆が支え合いながら暮らすために必要なこととして、犯罪や事故のないまちを選択した割合は小学生 80%、中学生 78%いずれも一番高い割合となっています。